　　年度　　年生　学習発表会台本

『わたしたちのくらしと水』

４年　　組　名前（　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １　はじめに | | | |
| ナレーター１  ナレーター２  ナレーター３  ナレーター４  ナレーター５  ナレーター６  ナレーター７ | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　） | 東京１５０年  　今年は江戸が東京という名前に変わって  １５０年の節目の年です。  　徳川家康が江戸に幕府を開いた４００年前から、豊かな水への取り組みが続けられています。  　水はわたしたちのくらしをうるおし、江戸・東京の発展をささえてきました。  　わたしたちは、社会の学習で水について学び、たくさんのことを知ることができました。  　そして、みなさんにも水の大切さについて伝えたいと思いました。  　そこで、今回の学習発表会では、２学期に学習した東京の水をテーマにして、  　ぼくたちが調べて分かったこと・思ったこと・考えたことなどを劇にして発表します。どうぞご覧ください。 | ステージの上  左右に分かれる。  スライド  退場 |
| ２　一日に使う水 | | | |
| 子ども１  子ども２  子ども３  子ども２  ナレーター８  ナレーター９  ナレーター10  ナレーター11  ナレーター12  ナレーター8  ナレーター9  ナレーター13  ナレーター14  ナレーター10  子ども2  子ども3  子ども1  ナレーター11  ナレーター12 | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　） | （子どもたちが登場。ドッジボールなどをして遊んでいる。）  　今日は暑いなぁ、いっぱい遊んだから、のどがかわいちゃったよ。  （水を飲むふり）あー、おいしい！  　あっ、そうだ！これからスイミングなんだ。  ごめん。もう帰るね！  　じゃあね。また明日！  　みなさんはいつもどんなことに水を使っていますか？  　今のように水を飲んだり、プールに入ったりする以外にも、  　お風呂の湯船やシャワー、手洗い、うがい、  トイレ、    　料理、植物の水やりなどなど、たくさんのことに水を使っていますよね。  　みなさんの家で、一人が1日に使う水の量はだいたい何リットルだと思いますか？  　これは1リットル入るペットボトルです。このペットボトル何本分くらいでしょうか。  　少しむずかしいので、３たくクイズにしてみました。  　１、約５０本分　　　２、約１７０本分  　３、約２２０本分  　正解は、３の約２２０本分です。  　みなさんの予想より多かったですか？少なかったですか？  　そんなに使ってるとは思わなかった。  　ぼくも！  　手を洗う時やシャワーなど、水を流しっぱなしにしてしまうと、あっという間にたくさんの水を使ってしまうんだね。  家庭によってもちがいがあると思いますが、  平成２７年に東京都水道局の人が調べたデータでは、家庭で一人が１日に使う水の量は平均２１９リットル程度だということ分かりました。  　わたしはもっと少ないと予想していました。  いつも水を大切にしなさいと言われて気を付けていたつもりだったけど、じっさいは多くの水を使っていたことに気が付きました。 | 舞台下  子どもたち  出てくる。  ステージには  ナレーター  子どもたち  ひな壇にすわる。    　子どもたちクイズについて考えたり、答えたりする。  静かになってから  退場 |
| 3　水道水源林 | | | |
| ○○小ツーリスト１  ○○小ツーリスト２  ○○小ツーリスト３  子ども全員  ○○小ツーリスト１  ○○小ツーリスト３  子ども４  ○○小ツーリスト２  子ども５  ○○小ツーリスト４  子ども４  子ども８  ○○小ツーリスト１  子ども全員  子ども６  ○○小ツーリスト４  子ども７  子ども８  ○○小ツーリスト２ | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）    （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （子全員）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　） | みなさんの使っている水がどこで生まれて、どこからやってくるのか知っていますか？  　雨？　川？　海？  　これからみなさんを「水について考える旅」へご案内します。わたくし、旅行会社「○○小ツーリスト」から参りました。よろしくお願いします。  よろしくお願いします。  　さっそく東京の西の方にご案内します。  　多摩川の上流いきには、水のふるさととも言える森、水道水源林があります。  　水道水源林って何ですか？  　雨の水をためている山、森林のことです。  　それは、雨の水が山の土の中にしみこんでたまっているということですか？  そうです。スポンジのようになった土の中にたっぷりとしみこんでいくのです。  　山の中に水がたまっているなんで、考えたこともなかった。  　どのくらいの広さなんですか？  その面積は、約２３０平方キロメートルで、東京２３区の、な、なんと、３分の１にもおよぶ大きさです。  　え～！！  　東京２３区の３分の１と言われてもなぁ、想像できないよ。  　う～ん、そうですねぇ。東京ディズニーランドとディズニーシーを合わせると、だいたい１平方キロメートルだから…。  　ディズニーランドとディズニーシーを合わせて、２３０こ分！！！    　そんなに？それは広いなぁ。    そこでたまった水がゆっくりと低い方に流れていくのです。 | 舞台下  ○○小ツーリストと子どもたちが  出てくる。 |
| 4　ダム | | | |
| 子ども９  ○○小ツーリスト5  ○○小ツーリスト６  ○○小ツーリスト７  ○○小ツーリスト５  子ども１０  子ども１１  子ども１２  子ども９  子ども１４  ○○小ツーリスト７  子ども１５  子ども１６  子ども１７  ○○小ツーリスト６  子ども１０  子ども１４  子ども１２  子ども１７  子ども１６  子ども１１  子ども１５  子ども１４  子ども１８  子ども１５  ○○小ツーリスト７  子ども全員  ○○小ツーリスト６  ○○小ツーリスト５  子ども１０  子ども１８ | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （子全員）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　） | その後はどうなるのですか？  水道水源林から流れてきた水は川になって、ダムというところにたどり着きます。  　多摩川には小河内ダムがあります。ダムは水をためて水が足りなくなるのを防ぐ役割があるのですよ。  　さあ、ここで問題です。  　小河内ダムがつくられたときに、水道専用のダムとしては一番大きいダムと言われました。  　では、どれくらい大きいと言われたでしょうか。  　１、東京で一番大きい  　２、日本一  　３、世界一  　正解は３の世界一の大きさです。  全部正解といえば正解ですけど…。  　え〜！！！  　そんなにすごいダムが東京にあるなんて、知らなかった！  　東京の水に関係のあるダムの数を調べたら、ほかにも１１か所あったよ。  　たくさんあるんだね。  　やっぱり東京には人も建物も多いからじゃない？  　そうだよね。水が足りなくなったら困るもんね。  　小河内ダムができた後にも、実際に水不足になったこともあるのですよ。  　昭和３９年の東京オリンピックが開かれたころに東京が水不足になって、大変だったみたいだね。  　そういうことがあるから、他にもダムがつくられたのかぁ。    　そしたら、これからもダムをもっとつくればいいんじゃない？東京オリンピック・パラリンピックもあるし。  　でも、ダムをつくるために、引っ越さないといけない人もいたのです。  　わたしだったら、家がダムの水の中にしずむと言われたら悲しくて、立ち直れないな。  　だからといって、水がなくても大丈夫！とは言えないし。    水がなかったら生きていけないよ。  　でも、引っ越しをしたら、友達と離ればなれになっちゃう。もう会えなくなってしまうかもしれないよ。そんなのいやだ。    　きっとつらい思いをしながらも、みんなの水のために引っ越してくださったんだね。  　そんな歴史があったなんて知らなかった。  　なんか、ダムをもっとつくればいいとか、かんたんに言えない気がしてきた。  　ダムをつくるのも時間やお金がかかって大変そうだしね。  　きけんな工事もあると思うよ。  いろいろな人に感謝しなくちゃという気持ちになってきた。  みなさん、ダムのことについて分かっていただけましたか？  はい。    では、話を次に進めましょう。  　ダムから流れた水は、また川となって流れていくのです。  　その後、浄水場というところで水をきれいにして、人が飲めるように消毒してからみんなの家や学校などにたどり着くのです。  　ふだん、わたしたちはじゃ口をひねるだけで水が使えるけど、それまでにはずっとずっと遠いところから水が流れてきていたんだね。  　じゃ口のところまで水が届くのは分かったけど、使った水はどうなるんだろう？ | 子どもたちも答える。  静かになってから  資料を持って話す。 |
| 5　下水処理 | | | |
| ①　よごれた水をきれいにするクイズ  ○○小ツーリスト８  ○○小ツーリスト９  ○○小ツーリスト１０  ○○小ツーリスト１１  ○○小ツーリスト１２  ○○小ツーリスト１３  ○○小ツーリスト９  ○○小ツーリスト１１  ○○小ツーリスト１４  ○○小ツーリスト１５  ○○小ツーリスト１２  ○○小ツーリスト８  ○○小ツーリスト１４  ○○小ツーリスト１５  ○○小ツーリスト１３  子ども１９  子ども２０  ○○小ツーリスト１６  子ども１  ○○小ツーリスト１７  子ども２２  子ども２３  子ども２４  ○○小ツーリスト１８  ○○小ツーリスト１８  子ども２３  子ども２４  ○○小ツーリスト１９  子ども２２  子ども２０  子ども２１  ○○小ツーリスト１８  子ども２４  ○○小ツーリスト１９  ○○小ツーリスト１７  ○○小ツーリスト１９  子ども２１  カメラマン | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　） | 昔はよごれた水をそのまま川に流していました。    だから、川や海のよごれがひどくなってしまって、魚が住めなくなってしまったのです。  　ここで問題です。ここから何問か連続で問題を出します。会場のみなさんも一緒に考えてみてください。  　第１問、みそ汁１ぱいを川にそのまま流したら、魚が住める水にするのにどれくらいの量の水が必要だと思いますか？  　１、お風呂１ぱい分　　２、お風呂５はい分  　３、お風呂８はい分  　ちなみに、お風呂１ぱい分は約３００Lとして考えます。  　正解は、２のお風呂５はい分です。  　第２問、学校の給食に出る牛乳１パックだったら？    　１、お風呂１０ぱい分　２、お風呂１４はい分　３、お風呂１７はい分  　正解は、１のお風呂１０ぱい分です。  　最後の問題です。  第３問、てんぷら油（５００ｍｌ）だったら？  　１、お風呂２４０ぱい分  ２、お風呂３８０ぱい分  　３、お風呂５６０ぱい分  　正解は、３のお風呂５６０ぱい分です。  　　油よごれをきれいにするためには、たくさんの水を使うのですね。  　みなさん、クイズはここで終了です。  　お話に戻りますので、聞いてくださいね。  ②　水再生センター    　水をきれいにするには、そんなに水が必要なんだね！  　それじゃぁ、川や海がよごれるはずだよ。    現在では、わたしたちが使った水は、下水道を通り、水再生センターに集めて、きれいにしてから川に流しているのです。  じゃあ、水をきれいにしてもらえているなら、水をよごしても平気そうだね。  そんなことはありません！使った水が流れる下水道は、油などのよごれたものが固まって、つまってしまう可能性があるのです。  わぁ~、よごれた水がつまってあふれてきたらやだなぁ。ぞわっとする。  やっぱり水はできるだけきれいに使ったほうがよさそうだね。    自分たちの生活のためにも、他の生き物が生きるためにも、水をきれいにしなくちゃね。    そうですね。みんなで気を付ければ、もっともっときれいな水にすることができます。  そして、水再生センターできれいになった水は川に流すだけではなく、リサイクルされていることは知っていますか？    水のリサイクル？  　あっ、トイレの水は？  　その通りです！他にも工場や公園の噴水などでも使われているのですよ。    　ごみについての学習でリサイクルについて調べたけど、水もリサイクルしていたんだね。  　ほかにもどのような場所で使われているか調べてみたいな。  　あっ、わたしも調べたい！  　それはいいですね！ぜひ調べてみてくださいね。  　じゃぁ、これから水を大切に、きれいに使うためにぼくたちができることを考えていこうよ。  　みなさん、○○小ツーリストが案内できるのはここまでです。  でも、みなさんの様子を見ていると「水について考える旅」はまだまだ続きそうですね。    これからは、みなさん一人一人が水について考えていってくださいね。  　はい。がんばります。ありがとうございました。  　では、記念に全員で写真を撮りましょう。  集まってください。  　撮りますよ。はい、チーズ！ | ○○小ツーリストだけ  静かになるのを待つ。 |
| 6　自分たちにできること | | | |
| 子ども２８  子ども２２  子ども２３  子ども２４  子ども２５  子ども２２  子ども２６  子ども２７  子ども２８  子ども２９  子ども２７  子ども２５  子ども２４  子ども２５  子ども２３  子ども２７  全員  子ども３０ | （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （　　　）  （全員　）  （　　　） | ここからは、水を節約する工夫や水をよごさない工夫について発表します。  ぼくたちはまず、水を節約する方法を調べました。  実際に試してみると、  　　　　　　　　　ということがわかりました。  次に、水をよごさないための工夫について調べました。  実際に試してみると、  　　　　　　　　　ということがわかりました。  　他にもたくさんの工夫について知ることができました。  これから、わたしたちの生活を守るために水を大切にしていかなくてはいけないね。  　ダムのためにふるさとがなくなった人たちや、水を届けるために仕事をしている人たちのためにも！  　ほかの生き物たちや地球のためにも！  　きっとできるよ。  　まずは水を節約する工夫からやってみようかな。  　ここにいるみなさんも、今日から、いや、この４年生の発表が終わった後から、ぜひ実際に試してみてください！  　みんなで協力して水を大切にしましょう！    　もし時間があれば、「この星に生まれて」（1番）を歌う。  これで４年生の発表を終わります。 |  |